

# 地域づくりナビ 発信!



取材しました!

## 「稲沢地区」 北町子ども会の「新1年生を迎える会」が行われました!

4月13日(土)稲沢公民館にて、北町区の子ども会に所属する1年生と6年生を対象に、親睦を深めるため、通学班ごとに分かれての自己紹介やレクリエーション(伝言ゲーム・○×クイズ)が行われました。コロナ禍が明け、およそ5年ぶりの開催となった当日は、6年生の児童が中心となって司会進行し、和気あいあいとした雰囲気では進みました。

終盤には北町ふれあいサロンフルハウスの運営者から、児童全員へメッセージカード入りの手作り雑巾、心のこもった温かいエールが贈られました。



北町区の区長や民生委員も参加し、児童と積極的に関わる様子が見られました。児童との繋がりを大切に、近隣に住む人同士が顔見知りになる素敵な活動だと取材しました。

## 「大里西地区」 心に残る地元の行事となるように。

大里西地区にある白山社で氏子総代を務めている加賀さんに誘われ、同社の敷地内にある子安社にまつわるお祭取材させていただきました。取材日が平日ということもあり、人はまばらでしたが、それでも学校から帰宅した子どもたちが、各家庭に配られているくじ引き券を持って友達や親と一緒に来られていました。

また、別の日には、子ども会と協力をして子ども獅子が行われました。

加賀さんは「自分が子どもの頃は、虫を捕まえたり、紙芝居を見たりと神社で友達と遊んだけれど今は見かけない。大人も。」と時代と共に移り行く景色を残念そうに思い起こしながらお話をされましたが、くじ引きで当てた品を嬉しそうに脇に抱え親子で話しながら帰る姿や、一緒に来た友達と境内付近で遊ぶ姿がありました。このお祭で加賀さんをはじめ、係りのかたや地元のかた、そして地元のお店や子ども会など地元の皆さんが協力し合い、“来られたかたに楽しんでもらいたい。地元の思い出となるように。”との思いがたくさん詰まったお祭りとなっていました。

子ども獅子の様子 資料提供: 氏子総代加賀さん



くじ引きの様子

